

平成28年度

第1回 箕郷地域振興協議会 次第

日 時：平成28年7月19日(火)
午後1時30分～
場 所：箕郷支所3階 第5会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

(1) 箕郷地域に関わる事業報告について

(2) 箕郷地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 箕郷地域に関わる事業報告一覧

資料2 箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 平成28年度 当初予算の概要

箕郷地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1～4	箕輪城跡保存整備事業	文化財保護課 (地域振興課)
5	箕輪小学校校舎改築事業	教育総務課 (地域振興課)
6～8	富岡生原線街路事業	都市施設課 (建設課)
9～10	箕郷地域住民センター設置事業	企画調整課 (地域振興課)
11	農業の成長産業化への取り組みについて	農林課 (産業課)

箕郷地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	箕輪城跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成6年度～全期	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対象		
実施目的	具体的手段	その他
国指定史跡箕輪城跡を適切に保存・管理するとともに、市民共有の文化的・歴史的遺産として活用を図る。	市民共有の文化的・歴史的遺産である箕輪城跡を後世に伝えて行くとともに、史跡公園として広く活用を図るため、整備を行う。	史跡指定面積 約19ha 昭和62年度 史跡指定 平成5年度～ 公有地化 平成15年度 基本計画策定 平成19年度 発掘調査報告 平成21年度 基本設計 平成23年度～ 整備工事

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	94,512	40,554	<ul style="list-style-type: none"> ・郭馬出地区整備工事 城門復元工事(一部を平成28年度に繰越し) 土塁復元工事
国	44,713	16,285	
県	13,413	4,885	
地方債	0	0	
その他	10,000	10,000	
一般	26,386	9,384	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	56,783	<ul style="list-style-type: none"> ・郭馬出地区整備工事 ・園路整備工事 ・案内板等設置工事 ・本丸整備実施設計
国	26,000	
県	7,800	
地方債	0	
その他	10,000	
一般	12,983	

平成27年度箕輪城跡整備工事資料



礎石据付状況



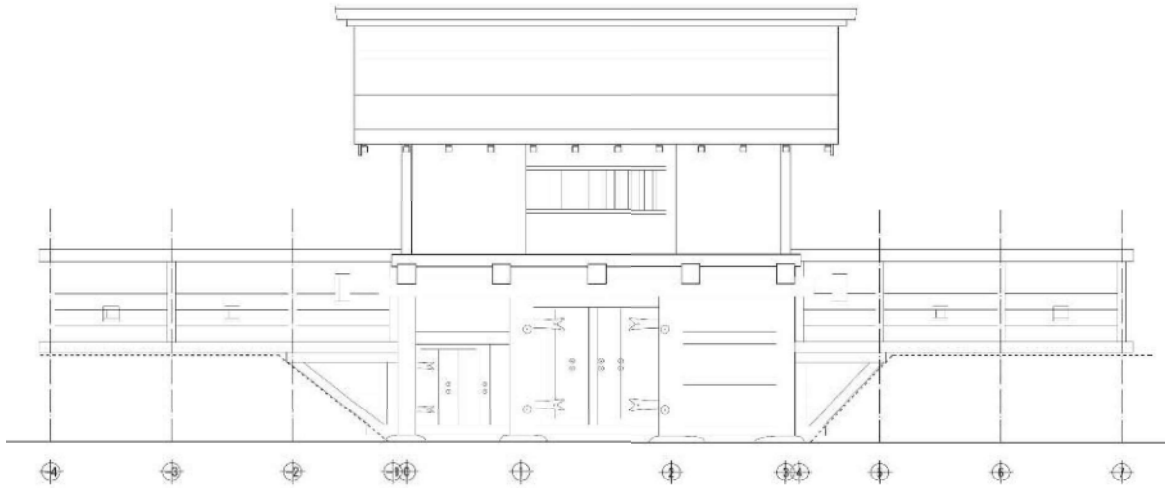
柱加工（チョウナかけ）状況



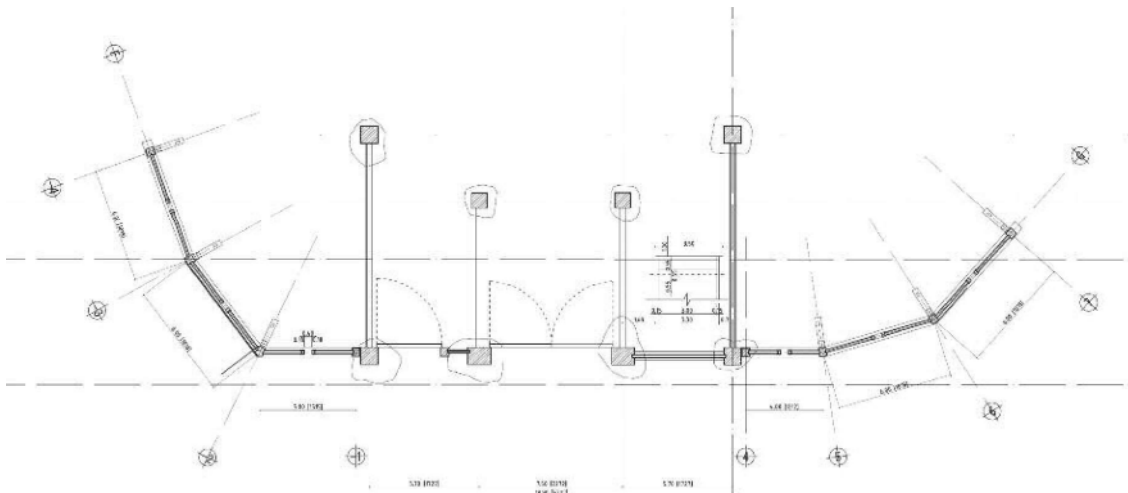
2階建て方状況



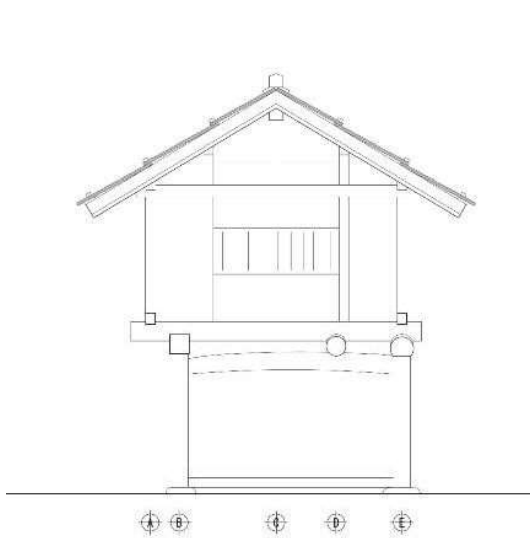
2階土壁荒塗状況



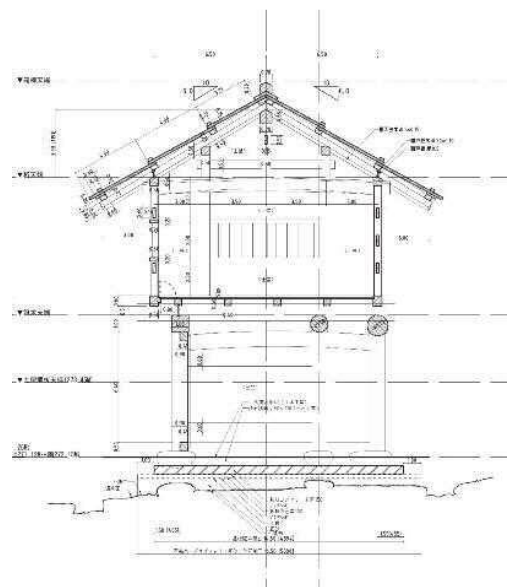
郭馬出西虎口復元城門正面圖



郭馬出西虎口復元城門1階平面圖



郭馬出西虎口復元城門側面圖



郭馬出西虎口復元城門断面圖

箕輪城跡整備計画図及び平成28年度整備事業予定箇所

28年度実施設計箇所

28年度工事箇所

本丸西庭門 (幅2.8m, 奥行1.5m, 高さ3.5m)
復元模型写真 (上)
復元基本設計図 (下)

本丸蔵庫敷門橋 (長さ26m, 幅2.4m, 高さ6m)
復元模型写真 (上)
復元基本設計図 (下)

郭馬出西庭門 (幅5.7m, 奥行3.5m, 高さ6.4m)
復元模型写真 (上)
復元基本設計図 (下)

28年度実施設計箇所

史跡跡地 (約19ha)
記念等平坦地 杉管伐
植斜面 杉管伐
防空壕等埋め戻し箇所
土塁・土橋整備箇所
園路階段設置箇所
便所整備箇所
四阿整備箇所
虎口 (門) 整備箇所
その他整備箇所

7面表示整備事例
(筑城風平地(首領跡))

本丸庭
伐深前 (上)
伐深後 (下)

立体表示整備事例
(秋工貝土口欄干)

三の丸設備バイオトイレ

箕輪城跡現状

箕輪城跡短期整備完了イメージ図

箕郷地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	箕輪小学校校舎建設事業	所属 (支所)	教育部教育総務課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成25年度～平成32年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
<p>児童が心身ともに健全でゆとりある学校生活を送るため、快適な環境を維持することを目的とする。</p> <p>また、学校施設は災害時に避難場所となることから、安全性の確保を図る。</p>	<p>耐力度調査にもとづき校舎の改築を実施する。</p>		

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	24,165	29,365	<ul style="list-style-type: none"> ・設計委託 ・プール解体工事
国			
県			
地方債			
その他			
一般	24,165	29,365	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	207,709	<ul style="list-style-type: none"> ・設計委託 ・木材調達業務委託 ・仮設校舎借上 ・建設等工事
国		
県		
地方債		
その他		
一般	207,709	

箕郷地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	富岡生原線街路事業	所属 (支所)	都市整備部都市施設課 (箕郷支所建設課)
実施期間	平成20年度～平成28年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象		
実施目的	具体的手段	その他
前橋方面に向かう車が増大するとともに、沿線にはさわやか交流館や総合運動場があり児童、生徒の利用頻度が高い。道路両側に歩道を確保することにより、自転車歩行者の安全を図る。	用地買収及び道路改良工事により整備する。	延長 L=680m 幅員 W=12m 整備済み L=507m 進捗率 89.3%

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	83,800	107,296	・工事内容 ボックスカルバート工 L=13.4m 落差工 一式 舗装工 A=657.9㎡ 仮設道路 一式 変更詳細設計、水道管布設替工事、電柱移設等
国	37,950	54,329	
県	—	—	
地方債	27,900	40,000	
その他	—	—	
一般	17,950	12,967	

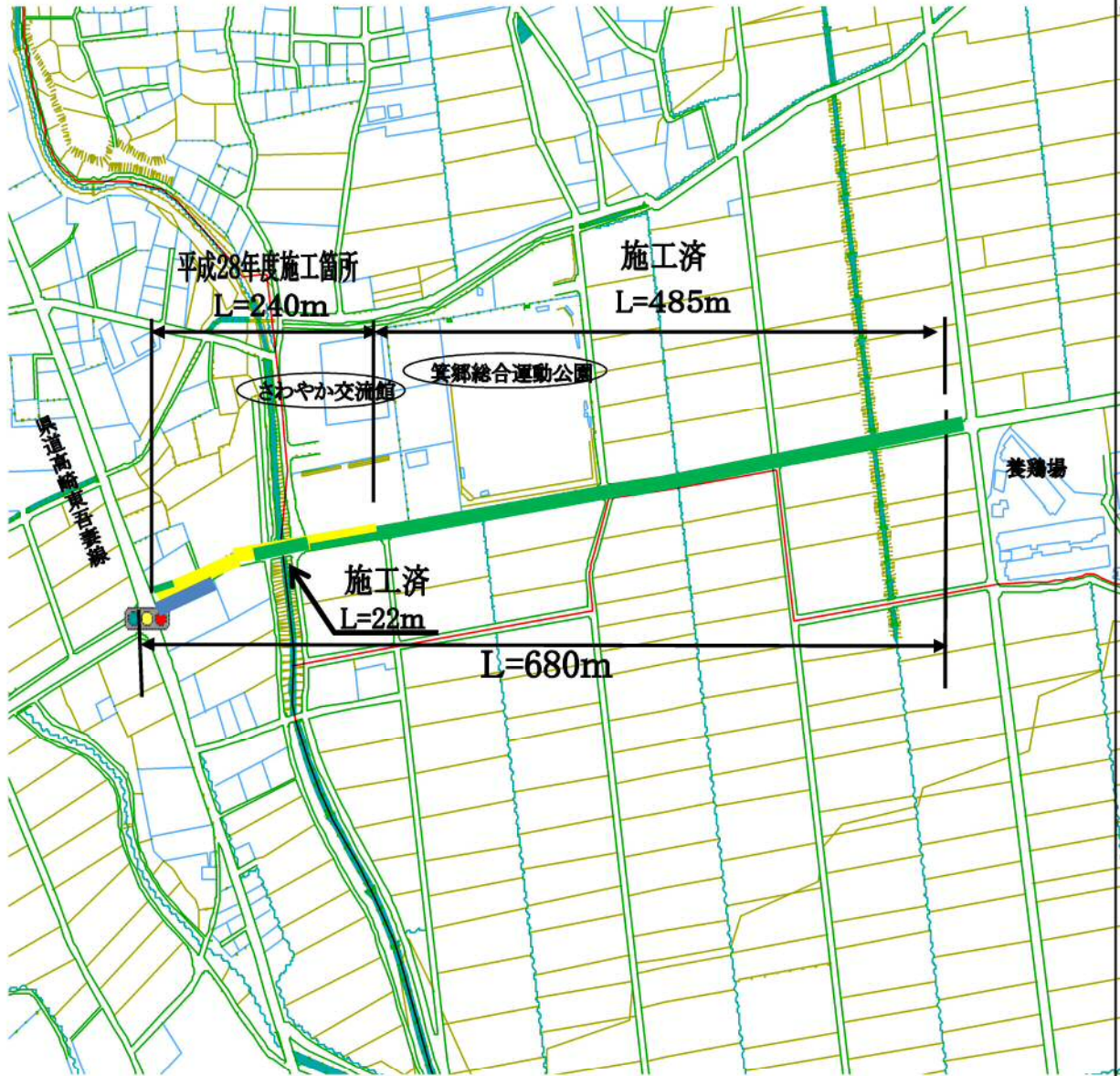
【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	83,000	・工事内容 暗渠型側溝 L=365.0m、L型擁壁工 L=58.5m 車道舗装工 A=1596.6㎡、歩道舗装工 A=857.3㎡ 区画線工 一式
国	29,150	
県	—	
地方債	21,400	
その他	—	
一般	32,450	



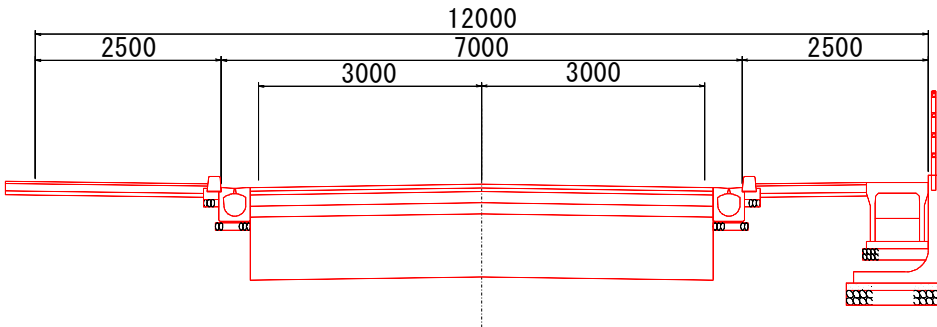
案内図

富岡生原線 街路事業

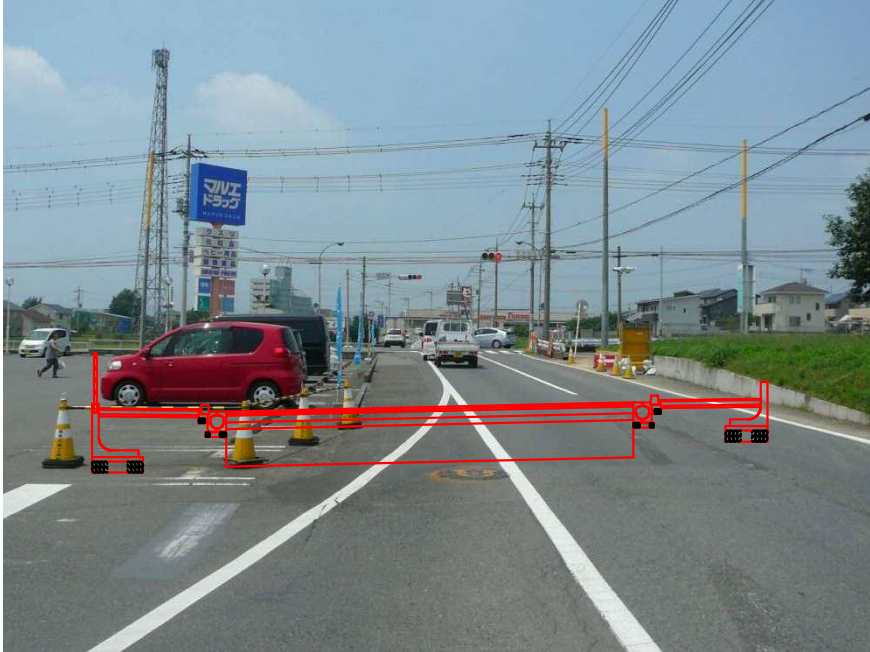


富岡生原線

標準断面図



現況写真



箕郷地域に関わる事業報告書

平成28年3月31日現在

事業名	箕郷地域住民センター設置事業	所属 (支所)	総務部企画調整課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成20年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象		
実施目的	具体的手段	その他
地域住民のコミュニティー活動の拠点となる住民センターを整備することにより、市民参加と地域づくりの推進を図る。	防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、地区集会所を整備する。	

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	37,761	36,655	第3区地区集会所解体工事(木造平屋建て) 第3区地区集会所建設工事(木造平屋建て) 生原1区地区集会所用地測量委託 生原1区地区集会所設計委託
国	34,230	30,991	
県			
地方債			
その他			
一般	3,531	5,664	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	57,697	生原1区地区集会所解体工事(木造平屋建て) 生原1区地区集会所建設工事(木造平屋建て) 東区地区集会所用地測量委託 東区地区集会所設計委託
国	53,100	
県		
地方債		
その他		
一般	4,597	

第3区地区集会所完成写真



外観



玄関



大会議室



小会議室



台所



トイレ

箕郷地域に関わる事業報告書

平成28年6月30日現在

事業名	農業の成長産業化への取組みについて (農業者新規創造活動事業補助金)	所属 (支所)	農政部農林課 (箕郷支所産業課)
実施期間	平成27年度～	事業の種類	ハード・ソフト事業

【事業概要】

対 象	本市の農業者や農業者を含む団体		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
農業者の所得や雇用を増大し、地域活力の向上を図るため、これまでの補助制度を再構築し、地域資源を活かした6次産業化や農畜産物のブランド化等を図るための支援を行う。	<p style="text-align: center;">＜主要な補助メニュー＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化等推進事業 ハード事業補助 補助率:4/5以内(1,000万円以内) ソフト事業補助 補助率:定額(500万円以内) ・ブランド商品開発事業 補助率:定額(200万円以内) 		

【事業実績】

区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	27年度事業実績
合計	100,000	90,887	平成27年度は総額1億円を予算措置。 箕郷地域では、6次産業化等推進事業を活用し梅製品の加工施設・設備導入を2名の農業者が実施(梅ゼリー加工施設、ねり梅加工機械)、ブランド商品開発事業を活用しパッケージデザイン等の商品開発を3名の農業者が実施(梅しょうゆ、梅干、ドライフルーツ・ジャム等のデザイン)している。
国			
県			
地方債			
その他			
一般	100,000	90,887	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	28年度事業予定
合計	150,000	前年度の予算総額1億円から、平成28年度は1億5,000万円へ増額し、支援を拡充している。 箕郷地域からは、梅を利用した加工品(梅シロップ、梅ピューレなど)の製造設備整備などの要望がある。
国		
県		
地方債		
その他		
一般	150,000	

箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

箕郷支所 地域振興課

□箕郷地域のまちづくりに関する意見

No.1

内容区分	No.	意見	回答
鳴沢湖の環境整備について	1	<p>鳴沢湖への進入道路は、通学路としても利用されているが、道幅が狭く、歩行者や車両の通行が危険であるので、進入道路の整備を図ってほしい。</p> <p>(坂内委員)</p>	(建設課)
	2	<p>鳴沢湖の周囲を一周する散策路は、一部通行できない区間があり、周遊できない。また、湿生植物園や展望台も管理が不十分で活用されていない状況である。そのため、散策路の整備と既存施設の充実を図ってほしい。</p> <p>(坂内委員)</p>	(産業課)

□箕郷地域のまちづくりに関する意見

No.2

内容区分	No.	意見	回答
箕郷プールの整備について	1	<p>箕郷プールは、経年劣化のため、更衣室ロッカーの鍵の補修やウォータースライダーの交換、プール床の張り替えなどが必要であると考え。また、バリアフリーの観点からトイレも早期に洋式トイレに改修する必要がある。今後の整備計画はどのようになっているのか。</p> <p>(荏戸委員)</p>	(スポーツ課)
箕輪城跡の整備等について	1	<p>箕輪城跡の散策コースに、初めて来た見学者も分かりやすく歩けるよう、順路を示す看板等の設置を要望する。</p> <p>箕輪城跡に、史跡の案内や資料の展示、地元の物産販売などもでき、見学者などが休憩できる管理施設を駐車場周辺に整備してほしい。</p> <p>(川浦委員)</p>	(文化財保護課)
	2	<p>箕郷町の中心地は、木造・和風建築をすすめて景観を統一し、箕輪城の城下町の景観を活かした町づくりの施策を推進するようにしてほしい。</p> <p>(川浦委員)</p>	(都市計画課景観室)

□箕郷地域のまちづくりに関する意見

No.3

内容区分	No.	意見	回答
通学路の安全確保について	1	<p>箕郷地域の通学路の安全確保については、かなり改善してきているが、いまだに危険箇所が見られる。今後の危険箇所の改善や交通安全の啓発について、どのような対策を考えているのか。</p> <p>(齋藤委員)</p>	(健康教育課)
防災について	1	<p>非常時に備えた箕郷地域の物資の備蓄状況はどのようになっているのか。</p> <p>(岡田委員)</p>	(地域振興課)
	2	<p>箕郷の車郷地域は南北に長く、指定避難所は富岡地区に2カ所あるが、地区によっては緊急時の避難が難しいため、新たな避難所となるような施設の設置をお願いしたい。設置が難しい場合、当面の間、地区集会所を指定避難所のような扱いとし、物資等の配布を受けられないか。</p> <p>(岡田委員)</p>	(防災安全課)

平成28年度 第1回箕郷地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成28年7月19日開催]

箕郷地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
鳴沢湖の環境整備について	1	鳴沢湖への進入道路は、通学路としても利用されているが、道幅が狭く、歩行者や車両の通行が危険であるので、進入道路の整備を図ってほしい。	鳴沢湖への進入道路は、この道路の起点となる西側に位置する県道箕郷板鼻線が、現在、県高崎土木事務所において道路拡幅工事が進行中である。 この県道と鳴沢湖への進入道路は線形が平行し、また高低差もあることから、県道との交差部や法面などの用地買収や本工事は、県の拡幅工事に併せて整備を進めていく予定である。 これらのことから、歩道を設けた道路の整備に向け、詳細設計などを今年度から行うとともに、引き続き、高崎土木事務所と協議・連携を図りながら整備を推進し、歩行者の安全性を確保していく。
	2	鳴沢湖の周囲を一周する散策路は、一部通行できない区間があり、周遊できない。また、湿生植物園や展望台も管理が不十分で活用されていない状況である。そのため、散策路の整備と既存施設の充実を図ってほしい。	鳴沢湖を回る散策道は、隣接する施設の安全確保のため一部通行を規制している。開放するには、安全対策等の整備と近隣の理解が必要となるため、引き続き検討していきたいと考えている。 また、自然豊かな鳴沢湖において、人々が憩い、水鳥が集う景観を保つために、ワカサギ釣り場や周辺施設の維持管理を行い、新たな施設整備については、研究する必要があると考えている。
箕郷プールの整備について	1	箕郷プールは、経年劣化のため、更衣室ロッカーの鍵の補修やウォータースライダーの交換、プール床の張り替えなどが必要であると考えます。また、バリアフリーの観点からトイレも早期に洋式トイレに改修する必要がある。今後の整備計画はどのようになっているのか。	箕郷プールは、市営プールでは唯一の螺旋型スライダーを備えた多目的プールがあり人気が高く、昨年度は約7,200人が利用した。ご指摘のとおり、オープンから20年以上が経過し、施設の老朽化が目立つようになったことから、25年度は管理棟とシャワー場の改修を行った。昨年度は幼児プールと多目的プールの塗装補修工事を実施した。トイレの改修をはじめ、今後の整備に関しては、体育施設全体のバランスなどを考慮しながら順次取り組んでいきたい。

平成28年度 第1回箕郷地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成28年7月19日開催]

箕郷地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
箕輪城跡及び周辺地域の整備等について	1	箕輪城跡の散策コースに、初めて来た見学者も分かりやすく歩けるよう、順路を示す看板等の設置を要望する。 また、箕輪城跡に、史跡の案内や資料の展示、地元の物産販売などもでき、見学者などが休憩できる管理施設を駐車場周辺に整備してほしい。	平成28年度中には郭馬出地区の整備が完成し、櫓門も復元されることから、見学者の増加が予想される。今後の事業のなかで、案内看板等を充実させ、見学しやすい環境を整えていきたい。 また、箕輪城跡のビジターセンターの役割を担う施設も将来的には必要になると考えられることから、どのような施設がふさわしいか研究していきたい。
	2	箕郷町の中心地は、木造・和風建築を進めて景観を統一し、箕輪城の城下町の景観を活かした町づくりの施策を推進するようにしてほしい。	箕郷地域の中心地には養蚕農家や町家などの歴史的な建築物が残されており、そういった後世に引き継ぎたい建築物を保全していくために、市では「歴史的景観建造物登録制度」を設けている。箕郷地域では、これまでに多くの登録をいただいております。歴史的なまちなみ景観の形成を進めるよう、積極的に保存・活用に取り組んでいるところである。
通学路の安全確保について	1	箕郷地域の通学路の安全確保については、かなり改善してきているが、いまだに危険箇所が見られる。今後の危険箇所の改善や交通安全の啓発について、どのような対策を考えているのか。	市内すべての小中学校で、毎年年度初めに通学路を点検し、危険箇所があれば、校長は区長やPTA会長と協議し、改善要望書を提出している。それを基に、地域振興課や建設課、警察や県土木事務所など、関係課や関係機関が連携して、危険箇所の改善に努めている。 さらに、建設部管理課では市長指示のもと、本年度から5年間の計画で、市内全小学校の通学路上に車両の速度抑制のためのハンプを設置し、通学路の安全確保を進めている。 通学路の安全対策は喫緊の課題であることから、今後も、危険箇所の早期発見と、そのための地域などからの適切な情報収集を各学校に指示していく。 また、市教委では、昨年度、改正道路交通法の周知や自転車保険の加入促進に向けた自転車安全リーフレットを作製し、全児童生徒に配布した。今後も、家庭や地域と連携した交通安全教育に努めていく。

平成28年度 第1回箕郷地域振興協議会におけるまちづくりに関する意見一覧 [平成28年7月19日開催]

箕郷地域のまちづくりに関する意見・回答

内容区分	NO	意見	回答
通学路の安全確保について			子どもたちが通学する際に、親として心配な地点があったら、子どもたちの安全のため、積極的に学校へ連絡していただきたい。学校の先生が全ての危険箇所気付くのは難しく、また、同時に何百箇所も改善できないので、ぜひ、早めにご連絡いただきたい。
防災について	1	非常時に備えた箕郷地域の物資の備蓄状況はどのようになっているのか。	箕郷地域の災害備蓄品は、箕郷支所の備蓄倉庫で24種類管理している。非常用食糧は、アルファ米、おかゆ、缶詰パン、ビスケット類など、合計6,476食分、飲料水(500ml)は2,160本、そのほか粉ミルクや毛布、簡易トイレ、紙おむつ、ダンボール更衣室なども準備している。
	2	災害時に避難生活が何日続くのかわからないが、食糧の備蓄は何日分くらいあるのか。	食糧の備蓄の想定は3日間で、1日目と2日目が2食、3日目が3食で合計7食とし、4日目以降は周辺から支援物資が入ってくることも想定して計画を立てている。県の備蓄もあるが、ご家庭での備蓄を進めていただくことも必要であると考えている。
	3	箕郷の車郷地域は南北に長く、指定避難所は富岡地区に2カ所あるが、地区によっては緊急時の避難が難しいため、新たな避難所となるような施設の設置をお願いしたい。設置が難しい場合、当面の間、地区集会所を指定避難所のような扱いとし、物資等の配布を受けられないか。 また、地区集会所を避難所として利用するために、現在、特定の人が行っている集会所の管理状況を変えてもよいか。	避難所には、1次避難場所、指定緊急避難場所(2次避難場所)、指定避難所などがある。今回ご指摘の指定避難所は、「避難生活を送るための施設」という位置づけである。なお、避難対象地区を定めていないので、最寄りの指定避難所に避難していただきたい。 また、緊急時の避難ということであれば、安全が確保できれば地区集会所でもよい。もちろん、物資等の配付を受けることができる。 地区集会所を避難所として利用する場合、運営は地元の方々が中心となるため、鍵の管理等を限られた特定の方が行うのではなく、複数の方が行う仕組みにさせていただき、地元の方々の管理により、避難所としてご利用いただきたい。

平成 28 年度
(2016 年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【平成28年度予算の主要事業】	7

予 算 規 模

- ・ 一般会計 1,628億4,000万円（前年度1,590億6,000万円、37億8,000万円の増）
- ・ 特別会計 815億1,332万円（前年度803億1,942万円、11億9,390万円の増）
- ・ 水道事業会計 101億2,509万円（前年度101億9,564万円、7,055万円の減）
- ・ 公共下水道事業会計 144億9,138万円（前年度144億3,385万円、5,753万円の増）
- ・ 総予算 2,689億6,978万円（前年度2,640億891万円、49億6,087万円の増）

<各会計別予算>

会 計 別	平成28年度予算額	平成27年度予算額	伸び率
一 般 会 計	1,628 億 4,000 万円	1,590 億 6,000 万円	2.4
特 別 会 計	815 億 1,332 万円	803 億 1,942 万円	1.5
国民健康保険事業特別会計	442 億 4,092 万円	436 億 3,169 万円	1.4
介護保険特別会計	315 億 1,717 万円	308 億 3,949 万円	2.2
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,092 万円	1 億 1,803 万円	2.4
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	6,184 万円	7,418 万円	△ 16.6
後期高齢者医療特別会計	40 億 8,063 万円	40 億 7,309 万円	0.2
簡易水道事業特別会計	1 億 2,059 万円	1 億 2,314 万円	△ 2.1
農業集落排水事業特別会計	1 億 6,139 万円	1 億 5,351 万円	5.1
駐車場事業特別会計	3 億 8,279 万円	4 億 7,049 万円	△ 18.6
土地取得事業特別会計	8 億 2,705 万円	8 億 3,579 万円	△ 1.0
小 計	2,443 億 5,332 万円	2,393 億 7,942 万円	2.1
水道事業会計	101 億 2,509 万円	101 億 9,564 万円	△ 0.7
公共下水道事業会計	144 億 9,138 万円	144 億 3,385 万円	0.4
合 計	2,689 億 6,978 万円	2,640 億 891 万円	1.9

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は2.4%の増

- ・ 新斎場建設事業(△10.7億円)、小中学校耐震補強工事(△22.7億円)などによる減額
- ・ 高崎駅周辺のペDESTリアンデッキ整備事業(+7.4億円)、新体育館建設事業(+6億円)、高南中学校校舎建設事業(+6.9億円)などによる増額

特別会計は1.5%の増

国民健康保険事業特別会計における保険給付費負担金の増額、介護保険特別会計における介護予防・生活支援サービス事業費の増額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	58,227,837	35.8	57,546,476	36.2	681,361	1.2
2 地方譲与税	1,150,001	0.7	1,140,001	0.7	10,000	0.9
3 利子割交付金	82,000	0.0	90,000	0.1	△ 8,000	△ 8.9
4 配当割交付金	180,000	0.1	80,000	0.1	100,000	125.0
5 株式等譲渡所得割交付金	100,000	0.1	21,000	0.0	79,000	376.2
6 地方消費税交付金	7,200,000	4.4	5,600,000	3.5	1,600,000	28.6
7 ゴルフ場利用税交付金	130,000	0.1	120,000	0.1	10,000	8.3
8 自動車取得税交付金	180,000	0.1	180,000	0.1	—	—
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	40,155	0.0	41,831	0.0	△ 1,676	△ 4.0
10 地方特例交付金	210,000	0.1	210,000	0.1	—	—
11 地方交付税	14,200,000	8.7	15,300,000	9.6	△ 1,100,000	△ 7.2
うち普通交付税	12,400,000	7.6	13,500,000	8.5	△ 1,100,000	△ 8.1
12 交通安全対策特別交付金	85,000	0.0	90,000	0.1	△ 5,000	△ 5.6
13 分担金及び負担金	1,031,796	0.6	1,300,831	0.8	△ 269,035	△ 20.7
14 使用料及び手数料	3,153,240	1.9	3,072,973	1.9	80,267	2.6
15 国庫支出金	19,975,916	12.3	19,075,938	12.0	899,978	4.7
16 県支出金	9,052,404	5.6	8,979,584	5.7	72,820	0.8
17 財産収入	280,235	0.2	335,426	0.2	△ 55,191	△ 16.5
18 寄附金	120,006	0.1	10,006	0.0	110,000	1,099.3
19 繰入金	5,302,280	3.3	3,819,211	2.4	1,483,069	38.8
うち財政調整基金繰入金	3,300,000	2.0	2,200,000	1.4	1,100,000	50.0
20 繰越金	1	0.0	1	0.0	—	—
21 諸収入	28,104,129	17.3	28,207,722	17.7	△ 103,593	△ 0.4
22 市 債	14,035,000	8.6	13,839,000	8.7	196,000	1.4
うち臨時財政対策債	4,530,000	2.8	5,300,000	3.3	△ 770,000	△ 14.5
合 計	162,840,000	100.0	159,060,000	100.0	3,780,000	2.4

- ◆ 市税収入は、582億2,783万円を計上しました。個人市民税は、給与所得及び労働人口の微増を見込み、前年度対比2.4%増の204億2,834万円、法人市民税は、景気の緩やかな回復基調が続いているものの、税制改正に伴う、税率の引き下げにより、前年度対比12.0%減の51億2,371万円、固定資産税は、新增築家屋及び企業の設備投資の増加を見込み、前年度対比2.8%増の241億1,339万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、税率改正後の実績を勘案し、前年度対比28.6%増の72億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、合併算定替の縮減及び国が示す地方財政計画を考慮し、前年度対比8.1%減の124億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から33億円(前年度22億円)、減債基金から7億円(前年度7億円)のほか、地域振興基金から5.3億円(前年度5億円)、都市集客施設等建設基金から3億円(前年度2億円)等を見込みました。
- ◆ 市債は、新体育館建設と立体駐車場建設及び高南中学校校舎建設などにより建設事業債は増加するものの、臨時財政対策債は国が示す地方財政計画を考慮し減少を見込み、前年度対比1.4%増の140億3,500万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度		平成27年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	699,271	0.4	763,605	0.5	△ 64,334	△ 8.4
2 総務費	13,057,852	8.0	12,917,494	8.1	140,358	1.1
3 民生費	51,078,624	31.4	49,371,484	31.0	1,707,140	3.5
4 衛生費	8,723,989	5.4	9,711,062	6.1	△ 987,073	△ 10.2
5 労働費	177,552	0.1	174,398	0.1	3,154	1.8
6 農林水産業費	2,640,056	1.6	2,493,224	1.6	146,832	5.9
7 商工費	26,888,725	16.5	26,402,763	16.6	485,962	1.8
8 土木費	26,074,800	16.0	23,365,409	14.7	2,709,391	11.6
9 消防費	4,371,152	2.7	4,207,682	2.6	163,470	3.9
10 教育費	15,993,477	9.8	16,712,104	10.5	△ 718,627	△ 4.3
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	—	—
12 公債費	12,834,497	7.9	12,640,770	8.0	193,727	1.5
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	—	—
合 計	162,840,000	100.0	159,060,000	100.0	3,780,000	2.4

- ◆ 総務費は、社会保障・税番号制度に係る経費の減少、統一地方選挙や国勢調査が終了する一方で、定年退職者の増加やふるさと納税による基金積立金の増額により、前年度対比1億4,036万円、1.1%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、子育て世帯臨時特例給付金が終了する一方で、生活保護扶助費、障害者自立支援給付費の増加や子育てなんでもセンター(仮称)整備の実施などにより、前年度対比17億714万円、3.5%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新斎場建設事業の終了などにより、前年度対比9億8,707万円、10.2%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、中小企業等機械設備導入支援助成金やビジネス立地奨励金が増額となり、前年度対比4億8,596万円、1.8%の増額となっています。
- ◆ 土木費は、新体育館や立体駐車場の完成が見込まれるほか、高崎文化芸術センター(仮称)建設や高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備の本格化などにより、前年度対比27億939万円、11.6%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、高南中学校校舎建設事業や学校の安全対策のため、維持補修費が増額となる一方、学校校舎の耐震補強などの終了により、前年度対比7億1,863万円、4.3%の減額となっています。
- ◆ 公債費は、平成25年度借入の臨時財政対策債の元金償還の開始などにより、前年度対比1億9,373万円、1.5%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 6 5 8 億 3 7 6 万円、前年度対比 3. 4 % の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 2 1 7 億 4, 8 6 1 万円、前年度対比 5. 3 % の増

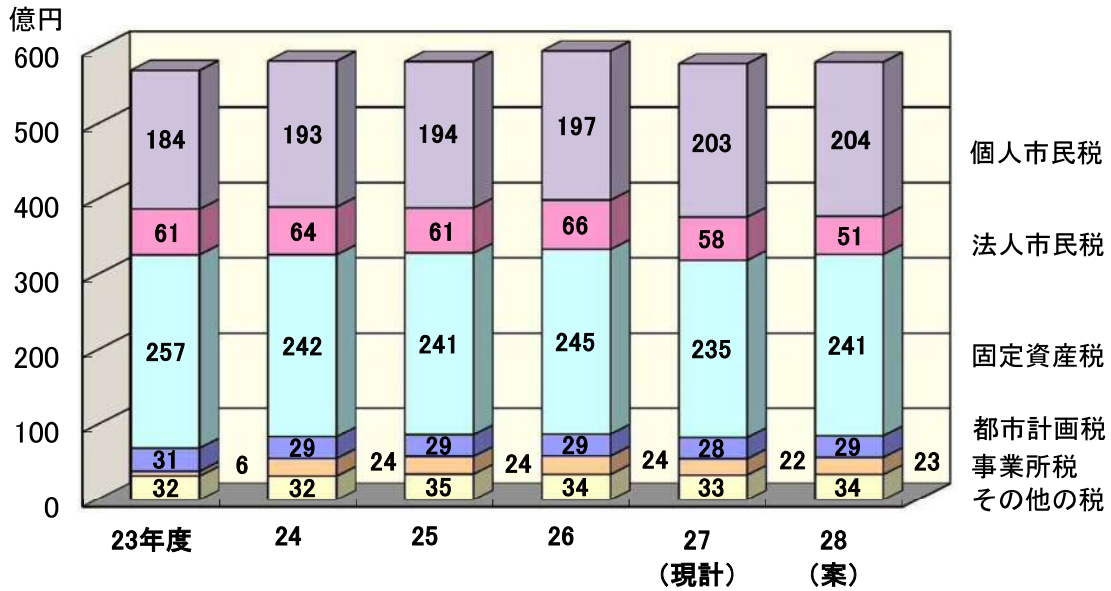
(単位：千円、%)

区 分	平成 2 8 年度		平成 2 7 年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	65,803,764	40.4	63,651,214	40.0	2,152,550	3.4
① 人件費	21,636,426	13.3	21,411,652	13.5	224,774	1.0
② 扶助費	31,332,841	19.2	29,598,792	18.6	1,734,049	5.9
③ 公債費	12,834,497	7.9	12,640,770	7.9	193,727	1.5
(2) 投資的経費	21,748,614	13.3	20,651,046	13.0	1,097,568	5.3
① 普通建設事業	21,748,609	13.3	20,651,041	13.0	1,097,568	5.3
補助事業	8,800,505	5.4	10,923,723	6.9	△ 2,123,218	△ 19.4
単独事業	12,456,360	7.6	8,540,194	5.4	3,916,166	45.9
国直轄事業負担金	13,600	0.0	13,600	0.0	—	—
県営事業負担金	478,144	0.3	1,173,524	0.7	△ 695,380	△ 59.3
② 災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	—	—
(3) その他経費	75,287,622	46.3	74,757,740	47.0	529,882	0.7
① 物件費	18,693,673	11.5	18,712,993	11.8	△ 19,320	△ 0.1
② 補助費等	20,396,587	12.5	20,197,219	12.7	199,368	1.0
③ 貸付金	24,530,251	15.1	24,746,214	15.6	△ 215,963	△ 0.9
④ 繰出金	9,236,231	5.7	8,837,099	5.5	399,132	4.5
⑤ その他	2,430,880	1.5	2,264,215	1.4	166,665	7.4
合 計	162,840,000	100.0	159,060,000	100.0	3,780,000	2.4

- ◆ 人件費は、選挙や国勢調査に係る経費などが減少する一方、定年退職者の退職手当の増額や英語指導助手に係る報酬の増加などにより、前年度対比2億2,477万円の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、生活保護扶助費や障害者自立支援給付費の増加などにより、前年度対比17億3,405万円、5.9%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、新斎場建設や学校の耐震補強工事が終了し減額となる一方、立体駐車場の建設や高南中学校校舎建設が増加することなどにより、前年度対比10億9,757万円、5.3%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、ビジネス立地奨励金や農業者新規創造活動事業補助金が増加することなどにより、前年度対比1億9,937万円、1.0%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計における保険基盤安定制度の拡充により、前年度対比3億9,913万円、4.5%の増額となっています。

4. その他の資料

(1) 地方税の推移(見込み)

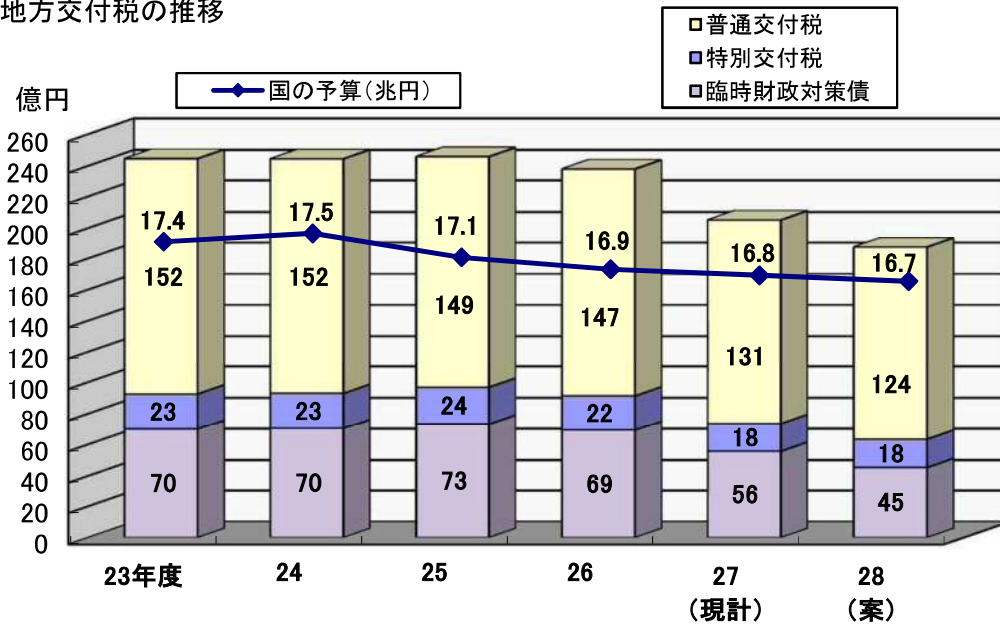


※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出

※28年度は予算(案)

(2) 地方交付税の推移

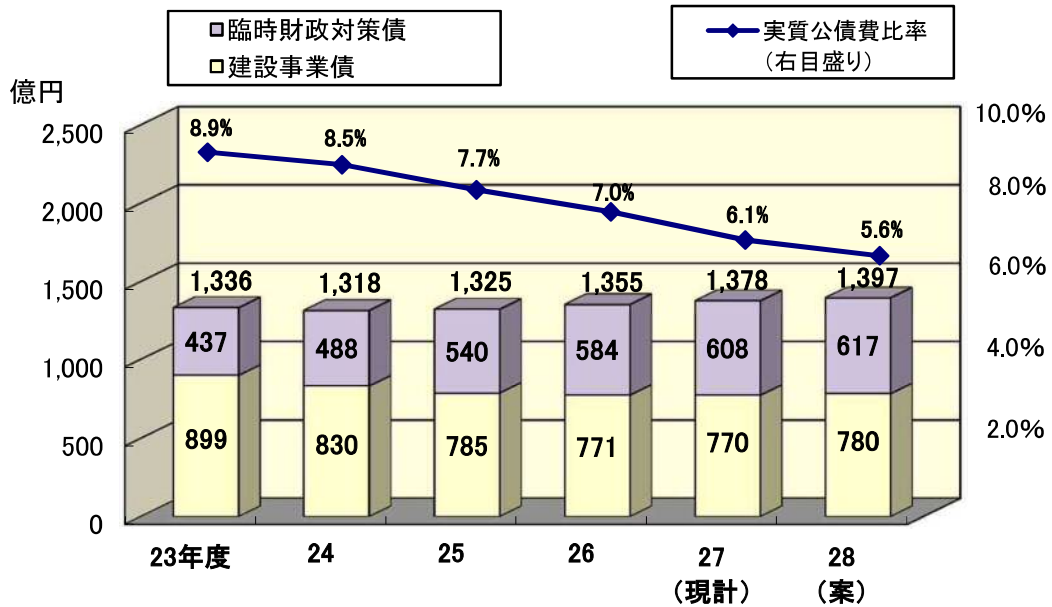


※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出

※28年度は予算(案)

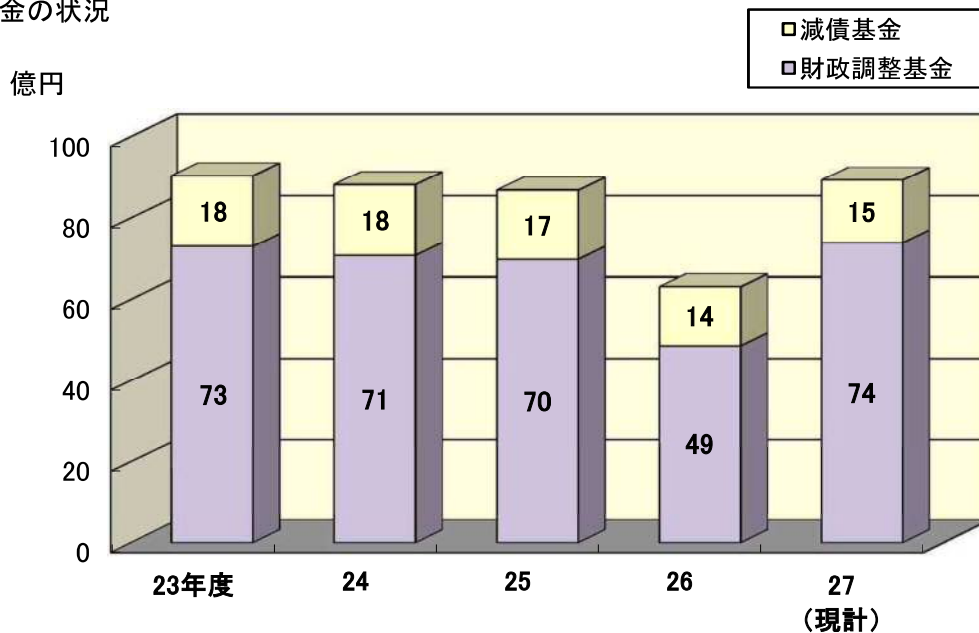
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出
 ※28年度は予算(案)での推計値

(4) 基金の状況



※23年度から26年度までは決算ベースで算出

※27年度は現計予算ベースで算出

・26年度に基金が減少しているのは、大雪災害への対応によるものです。

【平成28年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) 英語教育の強化 2年間で市内の全小中学校にALT（外国語指導助手）を配置する。	千円 254,569
(2) スクールソーシャルワーカーの拡充	11,114
(3) 学校施設の維持補修や校舎等の整備 老朽化した校舎等を改築し、児童・生徒の安全を確保し、教育環境を改善する。 <ul style="list-style-type: none"> ・既存施設の維持補修工事 420,700 千円 ・箕輪小学校校舎建設 207,709 千円 ・中室田小学校屋内運動場建設 196,367 千円 ・並榎中学校屋内運動場建設 318,080 千円 ・高南中学校校舎建設 753,196 千円 ・新町中学校プール建設 180,000 千円 * 学校施設の耐震化 △23億円 平成27年度末で市内全ての小中学校の耐震化率100パーセント達成。	2,076,052
(4) 榛名湖畔に自然体験活動のできる施設を整備	53,877
(5) スポーツの振興 <ul style="list-style-type: none"> ・浜川運動公園拡張整備事業等 1,000,553千円 ソフトボール場、テニスコート場、サッカー・ラグビー場を整備し、災害時には避難地として活用する。 ・企業スポーツ振興支援金 65,000千円 本市を本拠地とし、本市のスポーツ振興やPRに寄与する活動を行うスポーツチームを有する企業等に対して支援を行う。 ・スポーツイベント開催補助 37,000千円 国際的なスポーツイベントの開催を補助する。 	1,102,553

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 高崎のブランド力向上を戦略的に推進	千円 10,000
(2) 農業の振興（地産多消の推進） <ul style="list-style-type: none"> ・農業者新規創造活動事業補助金 150,000千円 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。 ・農畜産物広報活動委託料 59,000千円 首都圏など他地域での消費拡大を更に推進していくため、戦略的な広報・宣伝活動を引き続き実施する。 	214,000

事業概要	予算額
<ul style="list-style-type: none"> ・ 農畜産物販売拡大奨励金 5,000千円 首都圏での「高崎そだち」の消費拡大を推進するため、首都圏の小売業者が「高崎そだち」を販売した際の売上高の5%を、奨励金として交付する。 	千円
<p>(3) 地元企業への支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業経営安定化助成 840,000千円 経営状況に応じた事業所税の納付額に対する助成 ・ まちなか商店リニューアル助成 350,000千円 市内の商店の魅力を高め、集客力の向上を図るため、店舗・のリニューアル費用の一部を助成する。 ・ 住環境改善助成 100,000千円 居住環境の改善と市民生活の向上を図るため住宅の改修、修繕、模様替え等の工事費の一部を助成する。 	1,290,000
<p>(4) ビジネス誘致の推進</p> <p>市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業立地振興奨励金 301,550千円 ・ ビジネス立地奨励金 702,191千円 	1,003,741
(5) 都内のイベント会場で高崎シティプロモーションを開催	30,000
(6) 高崎ものづくり海外フェアを開催	50,000

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 上野三碑の世界記憶遺産への登録を推進	千円 29,858
<p>(2) 史跡の保存整備および調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日高遺跡 21,544千円 国指定史跡 弥生時代の水田・住居・墓を含む集落遺跡 JR上越線南側部分の造成工事を行う。 ・ 箕輪城跡 56,783千円 国指定史跡 中世（15世紀後半頃）築城の城郭（平山城） 郭馬出（カクウマダシ）土塁等の土木工事、四阿設置工事及び本丸の実施設計を行う。 ・ 北谷遺跡 90,321千円 国指定史跡 古墳時代（5世紀後半頃）築造の豪族居館跡 史跡地の公有地化に着手する。 ・ 上野国分尼寺跡 5,501千円 国府地区に推定される上野国分尼寺の遺構確認を目的とした発掘調査を行う。 ・ 多胡碑周辺遺跡 10,525千円 多胡碑周辺に推定される古代多胡郡の郡衙等の遺構確認を目的とした発掘調査を行う。 	184,674
(3) 城址公園の桜の植栽	30,000

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事 業 概 要	予 算 額
<p>(1) 子育て関連支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てなんでもセンター（仮称）整備 125,212千円 平成29年4月開設予定の多機能型住居内に、子育てに関する相談や支援を行う施設を整備する。情報交換の場や託児スペースを併設し、関係機関やNPO団体と協力して運営する。 ・ 病児・病後児保育や一時預かりの保育施設などを支援 178,469千円 ・ 保育所入所待機解消支援事業 103,000千円 年度途中からの入所困難な状況を解消するため、保育士の人件費の一部を補助する事業を引き続き実施する。 ・ 保育所緊急整備補助 123,707千円 待機児童「ゼロ」を継続するため、定員増を目的とした私立保育所等の施設整備を支援する。 ・ 気になる子対策補助金 55,900千円 保育において支援を必要とする「気になる子」への対応として、保育環境の充実を図る。 	千円 586,288
<p>(2) 福祉の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護SOSサービス事業 45,159千円 介護者の急用時に市内どこでもヘルパーが即時に対応し、24時間365日体制で介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る。 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充 220,445千円 ひとり暮らし高齢者等宅への緊急通報装置及び安否確認センサーを備えたあんしん見守りシステムを引き続き設置する。 平成27年10月から開始した「はいかい高齢者救援システム」で、徘徊する高齢者へのGPS機器貸与から捜索・保護活動までを包括的に行う。 	265,604
<p>(3) 救急医療体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脳卒中患者受入体制強化補助 70,000千円 市内医療機関の脳卒中専用病室（SCU）のベッド数及び脳疾患救急搬送患者の受入れ数に応じた支援により、脳卒中患者の24時間365日の受入体制強化を図る。 ・ 救急患者受入促進補助金 87,000千円 救急搬送患者を受入れた救急告示医療機関に対し、受入実績に基づき補助金を交付する。 	157,000
<p>(4) 小児救急医療体制の充実</p> <p>市内における24時間365日の小児救急医療体制を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小児救急医療体制整備補助金 25,000千円 ・ 小児救急医確保業務委託 24,000千円 夜間における小児救急医療体制を整備するため、医師の確保等を委託する。 ・ 夜間小児救急医療体制整備等業務委託 15,000千円 群馬県小児救急医療支援事業（西毛小児輪番）による当番が市外の医療機関となる日において、市内でも夜間の小児救急診療を実施できる体制整備を委託する。 	64,000
<p>(5) 不妊・不育症治療費の助成</p>	145,600
<p>(6) 保健対策事業の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ロタウイルス予防接種費用の助成 32,640千円 ・ がん検診事業の拡充 377,000千円 	409,640

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 倉渕・榛名・吉井地域への移住者に対する支援	千円 1,800
(2) 旧川浦小学校の活用に向けた調査	3,050
(3) 新町駅のエレベーター設置のための調査	20,000
(4) 榛名地域スポーツ振興事業	39,500
・榛名山ヒルクライム in 高崎	31,000千円
・榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬	3,500千円
・榛名湖マラソン	5,000千円
(5) 地域賑わいプロジェクト事業 新町・吉井地域において、引き続き商店街の個性的な広報・宣伝事業を実施する。	5,000
(6) 吉井中央公園（仮称）整備 吉井地区の中心市街地の住民が災害時等に速やかに避難できるよう、防災機能を備えた公園を整備する。 ・用地買収費及び水道管布設工事負担金	269,857
(7) 山種記念吉井図書館の耐震補強工事	89,500

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 交通安全対策	千円 142,000
・小学校周辺道路の交通安全対策	42,000千円
小学校周辺の通学路等に、通過する車両の速度抑制を促す路面段差設置等の整備を新たに行うほか、グリーンベルトの整備を引き続き実施し、児童や歩行者の安全を守る。	
・生活道路の穴凹補修に迅速に対応	100,000千円
(2) 防犯対策の更なる推進 全市的な犯罪抑止とごみの適正排出を目的として、地域からの要望に応じ、防犯カメラとごみステーション見守りカメラを設置する。	39,171
(3) 高浜クリーンセンターの建て替え 平成34年度の供用開始に向け、新規施設の整備仕様を決定すると共に、建替予定地の測量などを行う。	129,068
【周辺施設】	68,617千円
・高浜長寿センター整備（測量・地質調査・設計）	17,100千円
・高浜テニスコート整備（測量・地質調査等）	5,010千円
・久留馬公民館（仮称）整備（用地買収等）	30,341千円
(4) 里山再生・有害鳥獣対策 ぐんま緑の県民基金補助金を活用し、竹林・里山林の整備や森林環境教育など、各種事業を実施する。	55,383

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
(1) たかさき縁結び応援団補助 地域でのボランティア活動などを通じて、結婚を望む男女の出会いの場づくりを行う団体などへ支援する。	千円 5,000
(2) 文化事業の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎映画祭への支援拡充 19,000千円 ・ 全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催 30,000千円 ・ その他各種開催補助金等 	242,815
(3) 観光施策の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央銀座アーケードを整備 265,000千円 ・ 商店街の空き店舗の活用支援 17,400千円 ・ 高崎の食発信事業 32,000千円 <li style="padding-left: 20px;">ふるさと祭り東京参加、開運たかさき食堂開催等 ・ 都内でたかさきスイーツフェアを開催 15,000千円 ・ 物産フェアなど北関東3市連携イベントを開催 6,000千円 	335,400
(4) 高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備	880,000
(5) 高崎文化芸術センター（仮称）・新体育館へ国際大会等を誘致	62,500
(6) 高崎文化芸術センター（仮称）建設事業 上信越と首都圏を結ぶ中心都市として、また「音楽のある街高崎」の新しいシンボルとして、多様なジャンルの音楽や舞台芸術を「鑑賞・創造・情報発信」する拠点となる高崎文化芸術センターを整備する。	1,079,328
(7) 新体育館（高崎アリーナ）建設事業等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新体育館建設事業 5,007,194千円 ・ 立体駐車場建設事業 1,175,800千円 ・ 新体育館シャトルバス運行事業 81,268千円 	6,264,262
(8) 烏川周辺緑地の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 烏川豊岡緑地（仮称）整備 39,000千円 ・ 烏川かわまちづくり整備 29,200千円 	68,200
(9) 観音山公園（カッパピア跡地）整備 都市環境の中で、市民が身近に自然に触れ合える重要な環境資源として、カッパピア跡地を中心に保全と活用整備を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ プール及び管理棟整備工事 	437,000
(10) 空き家緊急総合対策助成金 老朽化した空き家の解体費用やお年寄りが気軽に集まるサロン、また子育てママたちが気軽に情報交換するサロンなどとして活用する場合の改修費への助成。	100,000